



「無人化施工バックホウ見学会」を開催

災害復旧の現場では、二次災害のおそれがあるため無人化施工重機による災害復旧工事を進めるケースが増えています。そこで、富士砂防事務所管内の関係自治体や関係機関を対象として、ロボQS(簡易遠隔操縦装置)を装着した無人化施工バックホウを使い、どのような活用がされるかを見学していただきました。

○概要

・日時：令和7年2月19日(水)13:30～15:30

2月20日(木) 9:30～11:30

・場所：大沢川遊砂地(富士宮市上井出地先)

・参加者：計 約60人

富士砂防事務所管内建設会社、NEXCO中日本、
静岡県警察本部、静岡地方気象台、
富士山砂防ボランティア協会
全国建設産業教育訓練協会、静岡県、山梨県、
御殿場市、富士市、富士宮市、富士吉田市 ほか

・内容：ロボQS装着バックホウ掘削作業見学
UAV自立飛行による施設点検等の見学 など



ロボQSの始動や操作手順の確認



重機の近くでロボQSの装着の様子を確認



実際に操縦していただきました

UAV自立飛行による施設点検のデモ⇒



多くの関係自治体・関係機関の皆様に参加いただきました

